

「改訂版 生物 教授資料」(生物 310)訂正のお願い

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、大変恐縮に存じますが、本書に下記の誤りがございました。心よりお詫び申し上げますとともに訂正内容についてご報告させていただきます。

誠に恐れ入りますが、ご指導の際にはご留意を賜りますようお願い申し上げます。

不備を残しまして、ご迷惑をおかけいたしますこと、重ねてお詫び申し上げます。

訂正箇所		原文	訂正文
頁	行		
42	右段 28	マクロファージの細胞表面には、TLR (Toll-like receptor：トル様受容体)という分子が存在している。	おもに食細胞の細胞表面には、TLR (Toll-like receptor：トル様受容体)という分子が存在している。
90	右段 3-10	仮説3では <u>いろいろな重さのDNA</u> ができるが、ちょうど半分ずつ部分的に複製された可能性もある <u>ので</u> 、この段階では <u>完全に誤り</u> とはいえない。 <u>しかし</u> 、2回分裂後にできたDNAは ¹⁴ Nだけからなる軽いDNAと ¹⁵ N・ ¹⁴ Nの中間のDNAが1:1の割合で生じた。仮説3では、 <u>いろいろな重さのDNA</u> が生じ、実験結果のような割合で生じることはない。	仮説3では、ちょうど半分ずつ部分的に複製された可能性 <u>がある</u> ので、この段階では誤りとはいえない。2回分裂後にできたDNAは、 <u>¹⁴N</u> だけからなる軽いDNAと ¹⁵ N・ ¹⁴ Nの中間のDNAが1:1の割合で生じた。仮説3では、 <u>1分子のDNA</u> の中に ¹⁵ Nからなる部分と ¹⁴ Nからなる部分が混在することになるため、 <u>¹⁴N</u> だけからなる軽いDNAは生じない。
102	左段 25-26	オペロン 1つのプロモーターのもとでまとめて転写調節を受ける転写単位のこと。 <u>転写調節領域と複数の構造遺伝子</u> からなる	オペロン 1つのプロモーターのもとでまとめて転写調節を受ける転写単位のこと。複数の構造遺伝子からなる
327	右段 43	精子はカタツムリの殻に似ており、渦巻に沿って <u>繊毛</u> がある。	精子はカタツムリの殻に似ており、渦巻に沿って <u>鞭毛</u> がある。

※お持ちの刷では、上記の訂正内容が修正済みの場合がございます。

以上